

6月に逝去された「故渡邊昭美会員を偲ぶ会」が秋色深まる西陣の料亭「魚新」で行われ、多数の会員が参加した。「魚新」は彼が生前、好きでよく利用していた料亭である。

生前、プロバスクラブをこよなく愛し、料理、俳句、絵画などに造詣が深く多くの活動に参加していただけに、出席者の思い出話も多彩にわたり彼の人の人柄を反映して明るく楽しい偲ぶ会になった。しかし会が終わって帰路に就く頃に急に淋しい思いが込み上げてきた。

西陣に

色なき風や

耳石居ず

(をさむ)

